



！ 状況に応じて避難しましょう

想定される浸水深により、避難行動は異なります。もしもの時に備えて、移動ルートなどを家族や地域で話し合っておきましょう。まずは浸水マップで自宅周辺の浸水深を確認しましょう。

スタート

浸水マップで、ご自宅の周辺は着色されていますか？

- いいえ** → 他のため池や土砂災害に十分注意して下さい。
- はい** → **避難が必要です!!**
安全な避難所や高いところへ避難して下さい。堤防が決壊すると家屋が倒壊する恐れがあります。

ご自宅は家屋倒壊危険想定区域内ですか？

- はい** → **避難が必要です!!**
安全な避難所や高いところへ避難して下さい。堤防が決壊すると家屋が倒壊する恐れがあります。
- いいえ** → 安全な避難所や高いところへ避難して下さい。

最大浸水深は？ お住まいの建物は？

最大浸水深	お住まいの建物	避難が必要です!!
2.0m~5.0m未満	3階以上	安全な避難所や高いところへ避難して下さい。
1.0m~2.0m未満	1階以上、2階以下	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 遠やかに近くの安全な高所へ避難する。 ◎ 浸水深の深い所や、ため池を避けて避難する。 ◎ 大声で家族や隣近所に声をかけながら避難する。 ◎ 急傾斜地崩壊危険箇所や地すべり危険箇所を避けて避難する。
0.5m~1.0m未満	2階以上、1階	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 車役所、消防署、警察署、消防団等の指示に従って冷静に行動する。 ◎ 避難後は助け合いの心で行動する。
0.5m未満	1階	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 自宅の安全な場所で待機することが可能です。また浸水前であれば避難することも可能です。浸水後の移動はかえって危険となります。

三豊市ため池ハザードマップ (松崎新池)

すぐに持ち出せる所に保管してください。



避難所一覧

番号	施設名	電話番号
●	松崎小学校	83-2856
●	松崎コミュニティセンター	83-6696

わが家の防災メモ

住所氏名

氏名

電話

氏名 電話(連絡先・学校) 生年月日 血液型 アレルギー 常備薬

避難場所

家族が寝れば不利になった時の集合場所

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
氏名	電話(連絡先)	住所	メモ(家族との関係等)

！ 正確な情報の収集

市役所、消防署、消防団(水防団)、警察署、自主防災組織からの正確な情報を入力し冷静に行動しましょう。



災害伝言サービス(171)利用方法

伝言の録音方法	伝言の再生方法
<ol style="list-style-type: none"> 1 171 にダイヤルする 2 録音する場合に「録音」ボタンを押す 3 録音終了後「録音」ボタンを押す 	<ol style="list-style-type: none"> 1 171 にダイヤルする 2 再生する場合に「再生」ボタンを押す 3 再生終了後「再生」ボタンを押す

新着情報サービス(登録無料) <http://info.bousai-kagawa.jp/>
各市町の避難勧告などの情報が、登録しておくだけで携帯電話のメール等へ自動的に配信されるサービスです。

非常持ち出し品の準備



i 避難情報の伝達経路と内容



i 緊急連絡先・防災関連施設一覧 (三豊市に位置する施設)

市役所関係	三豊市役所(災害対策本部)(高瀬) 73-3000	警察署・交番・駐在所110	三豊警察署(高瀬) 72-0110
市役所支店	三豊市役所 詫間支所 83-3111	警察署・交番・駐在所110	松崎駐在所 83-2149
消防・救急関係119	第三分署(詫間) 83-2119		

発行機関：三豊市 〒767-8585 香川県三豊市高瀬町下橋第2373番地1
電話(0875)73-3000 FAX(0875)73-3022
<https://www.city.mitoyo.jp/>



三豊市ため池ハザードマップ (松崎新池)



凡 例

- 避難場所
- 一時避難場所
- 防災行政無線(スピーカー)
- 国道(緊急輸送路)
- 主要道(緊急輸送路)
- 高速道(緊急輸送路)
- 鉄道(JR)
- アンダーパス
- 市役所・支所
- 消防署
- 警察署または駐在所
- 災害時要援護者関連施設
- H ヘルポート
- 土砂災害防止法に基づく警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
- 土砂災害特別警戒区域(地すべり)
- 津波による浸水想定区域
- ← 避難方向

測量法に基づく国土情報院表示(製図1R24H-307)

1:2000

ため池決壊イメージ

①大雨により異常な水位上昇または秋田県により堤防の決壊
②破損した堤防が浸水し排水が流出する。
③汎出した水により被害が発生

マップに関する留意事項

この地図は、近い将来発生が予測される自然災害等や近年発生する集中豪雨によって、皆さんが住みやすい地域にある「農業用のため池」が大きな浸水を受ける、ため池堤防が決壊した場合に、そこから浸水が想定される可能性のある区域の浸水範囲を表示したものです。

実際に浸水の影響がある範囲は、たまたまの排水状況、堤防の破損の程度、堤防の土質の劣化状況等に左右され、浸水する可能性が異なります。この地図に示された浸水想定区域とは異なる場合があります。また、日頃から、大きな地震が発生した場合、地震の強い揺れによる住宅や施設の被害、道路や橋の損傷、運河等の被害が生じるだけでなく、場合によってはため池の浸水の影響があることをよく理解してください。

ため池の浸水により、「浸水区域」では住宅などに大きな被害が発生します。このため、大きな地震が発生した場合、「浸水区域」にお住まいの皆さんは、まず身の安全を確保することを最優先とし、揺れがおさまったら速やかに高台にある安全な場所へ避難するようにしてください。また、この地域にお住まいの方は、地帯の浸水に備えることも想定し、ため池から浸水が溢れ下る可能性がある区域や、ため池の堤防から安全な場所をこの地図をよく確認しておいてください。地域の皆さんでこの地図を活用して、お互いの助け合いにより、事前の被害の発生を防止するための訓練を重ね、災害に強い地域づくりをすすめましょう。

(香川県 三豊市 令和3年)

浸水区域図の見方

浸水想定区域(三豊市シミュレーション)

- 浸水深が0.5m未満
- 浸水深が0.5m以上 1.0m未満
- 浸水深が1.0m以上 2.0m未満
- 浸水深が2.0m以上 5.0m未満